

放射線診断科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 肝細胞癌に対する肝動脈塞栓術：技術的側面と予後についての後方視的研究

[研究機関] 北海道大学病院放射線診断科

[研究責任者] 阿保 大介 （放射線部・助教）

[研究の目的] 今回の研究の目的は、肝動脈塞栓術を受けられた症例の治療結果を全国的に調査し、治療成績を検討することです。特に今回の調査は肝動脈塞栓療法 of 技術的要素と治療結果に注目して検討します。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

肝細胞がんの患者さんで、平成 15 年 1 月 1 日から平成 16 年 12 月 31 日の間に肝動脈塞栓術による治療を受けた方

●利用するカルテ情報調査項目

診断名、年齢、性別、既往歴、画像診断、肝動脈塞栓手技、肝内再発、肝外再発、生存率、再発率、予後因子等

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院放射線診断科 担当医師 阿保 大介

電話 011-716-1161 FAX 011-706-7876